



[印刷](#) - [ウィンドウを閉じる](#)

From Yoshiharu Iwashige
To miyake katuhisa
受信日時 2013/04/23 火 16:05

Fwd: 企画ラフ案の送付

三宅様

御世話になっております。

下記のとおり、奨学金について、あけび書房から添付のとおり、出版の企画が来ています。

時間的に厳しそうですが、5月中には原稿締め切りでと考えているようです。

かなりタイトですが、大切な企画ではあると思います。

三宅さんには、流すのが遅れてしまい、申し訳ありませんが、急ぎ、ご検討いただけますか。

第三章は、私が担当することになると思います。

岩重

090-2556-5164

----- Original Message -----

Subject:企画ラフ案の送付

Date:Wed, 17 Apr 2013 19:06:16 +0900

From:あけび書房 <akebi@s.email.ne.jp>

To:岩重佳治 <y-iwashige@tokyo.email.ne.jp>

岩重先生

先刻は電話にて失礼いたしました。

とり急ぎで、文字どおりラフな企画案で恐縮ですが、お送りいたします。

今後、ご相談のうえ、なんなりと改めさせていただく所存です。

何卒よろしくお願い申し上げます。

あけび書房(株) 代表・久保則之

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-9-5-1208

TEL. 03-3234-2571 FAX. 03-3234-2609

携帯 080-5046-9956

メール: akebi@s.email.ne.jp

URL: <http://www.akebi.co.jp>

●生活保護問題を考え合うために●話題の新刊

『「餓死・孤立死」の頻発を見よ！-生活保護バッシングで隠された真実』

全国「餓死」「孤立死」問題調査団・編 本体1600円

『また、福祉が人を殺した-札幌姉妹餓死・凍死事件を追う』

寺久保光良、雨宮処凛、和久井みちる・著 本体1400円

『生活保護とあたし』

和久井みちる・著 雨宮処凛[推薦] 本体1400円

岩重 佳治 先生

2013年4月17日
あけび書房 久保則之

いつも大変お世話になります。

先刻、電話にてご相談させていただきました出版ですが、その企画のラフ案をお送りいたします。文字どおり、取り急ぎの、極めてラフな案です。今後、ご相談のうえ、充実させていただければと願っております。よろしくお願い申し上げます。

■ タイトルなど

このひどすぎる実態をご存知ですか 日本の奨学金はこれでいいのか！

奨学金問題対策全国会議・編 あけび書房・発行
A5判 120 頁程 or 四六判 200 頁程 税込予価 1470 円～1680 円

- ・できるだけ早く出版したい。できれば、夏休みに諸集会が多いので、2013 年 8 月 1 日発売が望ましい（その場合、原稿締め切りは 5 月 20 日頃となるので、いささか難しいか）。原稿締め切りから、完成まで最短で1ヵ月半。
- ・本のタイトルとして、「奨学金地獄」、「サラ金まがいの日本の奨学金」、「貧困ビジネスとしての奨学金制度」などが着けられるほどの実相告発、そして解決方策提起の本にしたい。
- ・学生や若い人が読者になれるような「手に取りやすく」「分かりやすい」本作りにしたい。

■ もくじ（内容、字数）

はじめに 全国会議代表

第1章 総論 50 頁ほど（図表込みで5～6万字）

教育における格差と貧困—奨学金問題から考える 大内裕和

第2章 ルポルタージュ 30 頁ほど（図表込みで3～4万字）

奨学金地獄—学生の悲鳴と貧困ビジネスとしての奨学金の実相 三宅勝久

第3章 奨学金問題Q&A 20 頁ほど（図表込みで2～3万字）

Q&A形式で困り事などを解説、手引き。関係法令や判例の紹介・解説も。

資料編 10 頁ほど

各章に入らなかったけれど、必要な図表など。
奨学金問題対策全国会議の紹介（規約、入会申込書）など。

あとがき 全国会議事務局長